

かつて新宮町には山城があった！立花山城

昨年11月から1月中旬にかけて、町立歴史資料館で立花山に残る歴史や自然にまつわる企画展「立花山」を開催しました。企画展では戦国時代に立花山に存在し、筑前の要塞として知られた「立花山城」にまつわる展示も行いました。



▲立花道雪像 (福巖寺蔵)

立花山城を舞台に活躍した武将、立花道雪をご存じですか。道雪は、今から約500年前の永正10(1513)年に生まれました。14歳で元服後、キリシタン大名としても知られる大友宗麟から立花山城を預けられ、城主となりました。一度も大敗したことがない武将として知られています。

道雪の娘、閻千代はわずか7歳にして家督を譲り受け、女城主となりました。ときには自ら武装し、城を守った父譲りの勇猛果敢な城主だったと伝えられています。閻千代の夫となり、跡継ぎとなった立花宗茂は、豊臣秀吉の九州平定に尽力し、のちに柳川城主となりました。立花宗茂・閻千代



▲企画展で展示した復元模型



▲立花家伝来「金甲」

にまつわる歴史は、ふたりの縁の地である柳川市の立花家資料館などで知ることができます。

新宮町では、その「立花山城」を舞台のひとつとした大河ドラマの招致を柳川市とともに展開しています。新宮町まちづくり活動支援団体「道雪会」も精力的に招致活動を行っています。道雪会の活動は、道雪会ホームページをご覧ください。

町立図書館には、立花家に関連する本があります。一部を紹介します。ぜひ、読んでみませんか。

●小説

『戦神』赤神諒 著、角川春樹事務所
『炎の軍扇立花道雪』西津弘美 著、叢文社
『小説立花宗茂』上・下巻 童門冬二 著、学陽書房
『まりしてん閻千代姫』山本兼一 著、PHP 研究所
『無双の花』葉室麟 著、文藝春秋



●歴史

『特別展「立花宗茂」図録』御花資料館
『立花山城の構造にみる福岡近世の幕開け
—立花道雪から小早川隆景へ—』
木島孝之 著、新宮町文化協会(※)
※平成12年11月 新宮町文化協会講演会の資料です。

●児童書のコミック版伝記

『立花宗茂』加来耕三 企画・構成・監修、ポプラ社



3月生まれで掲載を希望する人(満3歳まで)は、電話で予約後、写真とメッセージ(60文字以内)を提出してください。定員(10人)になり次第締め切ります。なお、2月生まれ(受付終了)と合同で掲載します。

予約開始日時 1月30日(木)午前8時30分～
電話受付時間 8:30～17:00
写真・メッセージ提出期限 2月4日(火)
※写真は頭全体が入っているもの

申込・問い合わせ先 役場地域協働課 ☎963-1734(直)



Active新宮

広報しんぐう No.596

発行日 ■令和2年1月25日

編集・発行 ■新宮町役場地域協働課

福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜一丁目1番1号

☎963-1734(直)

ホームページアドレス ■ <https://www.town.shingu.fukuoka.jp/>

配 布 ■(株)TAS / ☎948-2819



新宮町町花 みかんの花



新宮町町鳥 メジロ



新宮町町木 クスノキ



新宮町町木 松

耳で聴く広報誌

視覚障がい者や高齢者など広報誌を読むことが難しい人に大切な情報を届けます。毎月広報誌が発行されてから音訳ボランティア「そよ風」がCDに吹き込んで貸し出しをしています。

貸出場所 役場健康福祉課・町立図書館・町福祉センター 問い合わせ先 新宮町福祉センター ☎963-0921